

# JA自己改革推進レポートについて

令和6年9月25日  
JA鳥取県中央会

## 1. JA自己改革実践状況

### (1) JA鳥取西部の取り組み

#### ① JA鳥取西部 合併30周年記念大会

JA鳥取西部は8月8日、米子コンベンションセンターで「JA鳥取西部合併30周年記念大会」を開催した。役職員や組合員など約3000名が出席し、30周年の節目を祝った。大会では歴代の組合長を特別功労者として表彰した。

同JAは平成6年に県西部の16農協が合併し発足。組合員にこれまでの感謝を伝えようと式典のほかに記念コンサートも開催した。

記念コンサートでは、CMでもおなじみ「夢グループ」の石田社長と保科有里さんが登場し、軽快なトークや歌で会場を盛り上げた。さらにスペシャルゲストとして、演歌歌手の藤あや子さんも登場。新曲「雪の花」を含む7曲を披露した。

同JAの中西組合長は「30周年を迎えることができ、ありがたく思っている。皆さんの笑顔あふれる地域づくりにJAとして貢献していきたい」と話した。

JA鳥取西部はこれからも食と農を通じて地域に貢献する取り組みを続けていく。



#### ② 交通事故再現で交通ルールの大切さ伝える

JA鳥取西部とJA共済連鳥取は7月2日、3日に尚徳中学校と境港第三中学校で鳥取県警察本部等の協力のもと、自転車交通安全教室を開催した。同教室はプロのスタントマンが交通事故を再現し、事故の衝撃や恐怖を疑似体験させ、交通安全への意識を高めることを目的に開催されている。

スタントマンが2人乗り、携帯電話を使用しながら運転する「ながら運転」、並走運転などの危険な自転車運転で生じる事故を再現した。生徒はスタントマンが自動車に跳ね飛ばされる姿に、交通事故の怖さを再認識していた。



以上